

各種契約時にパスポートサイズの写真が必要になることが多いので、ビザなどで余った写真を持ってきておくと写真を撮りに行かずに済んで便利。基本的に①パスポート ②外国人登録証 ③住宅契約書 ④パスポートサイズの写真などが必要です。

## 電話

### 1. 固定電話

以前は、電話設置には最低 2、3 カ月を要していましたが、最近では民間電話会社の参入によるサービス競争もあり、日本の NTT に相当する政府系の Mahanagar Telephone Nigam Ltd. (MTNL) も 1 週間以内での設置を目標とするなど、サービスが改善されています。

主な民間電話会社は、TATA Teleservices Limited, Reliance Infocomm Limited, Bharti Tele-Ventures Limited (AirTel, Touchtel) などで、MTNL より設置やその他サービスが迅速と言われています。

●電話の設置 (MTNL の場合) <http://mtnl Delhi.in/>

新規電話接続を含めて全ての問い合わせ先は 1500 (通話料無料) へ。新規電話接続は管轄の Area Customer Service Centre (CSC) または Sanchar Haat にて所定書式で申し込みます (郵送も可能、書式はウェブサイトからもダウンロードできます)。設置料、セキュリティデポジット、CSC、Sanchar Haat の所在地・電話・アクセスマップなどは上記ウェブサイトを参照してください。

●自宅の電話をロックし、他人の不正使用を防ぐことができます。

※地域によってはロックできない場合があるので確認のこと。

※電話会社によってシステムが違うので問い合わせをして確認してください。

### 2. 携帯電話

携帯電話は年々普及しており、各マーケットにある契約店で比較的簡単に手続き、入手できます。料金先払いのプリペイド式と後払い式のポストペイド式がありますが、プリペイド式の方が簡単に入手できます。携帯電話会社によっては、外国人・学生など用のものがあり、3ヶ月程度で自動的に使用できなくなるので、契約時に確認が必要です (特に Vodafone)。1年ごとにビザの確認を求められることもあります。

### 【主な携帯電話会社】

・Airtel <http://www.airtel.in/>

・Vodafone <http://www.vodafone.in/home-delhi>

## インターネット

当地には数多くのプロバイダーが存在し、さまざまな利用形態、料金形態から自分にあったものを選ぶことができます。地域によっては接続が不安定であるため、スマートフォンのテザリング機能や USB タイプの Wi-Fi ルーターなどを併用するのもいいでしょう。また停電により接続が切れるのを防ぐには、UPS (Uninterruptible Power Supply / 無停電電源装置) の使用をおすすめします。

### 【主なインターネット・プロバイダー】

**Airtel**  
<http://www.airtel.in/>

**MTNL**  
<http://mtnl Delhi.in/broadband/>

**Tata Indicom**  
<http://www.tataindicom.com/default.aspx>  
ポストペイド、プリペイド両方の USB タイプのルーター、モバイル Wi-Fi なども販売しています。

**BEETEL**  
<http://www.beetel.in/>

**Reliance**  
<http://www.relianceinfo.com/Infocomm/index.html>

## テレビ

デリーではケーブル TV と契約しているケースが多く、地元のテレビ局はもちろんのこと、CNN、BBC、ムービーチャンネル、NHK ワールド (受信場所による) などさまざまな放送を視聴することができます。

### 【主なサテライト TV プロバイダー】

**Tata Sky**  
<http://www.tatasky.com/>  
TEL : 18602086633, 18601206633,  
18605006633

**Reliance TV**  
<http://www.reliancedigitaltv.com/>  
TEL : 18602006666,  
18002009001 (Toll free)

**Dish TV**  
<http://www.dishtv.in/>  
TEL : (0120) 2550000,

### ● NHK 受信について

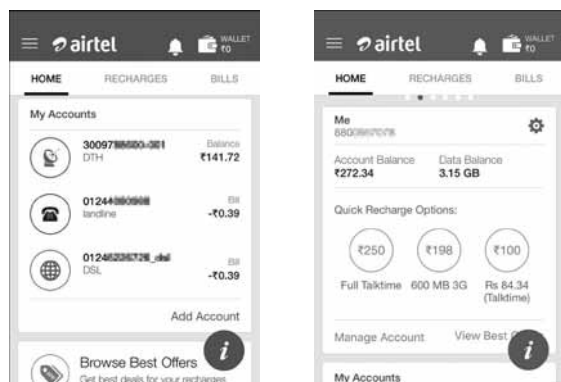
NHK ワールド

<http://www.nhk.or.jp/nhkworld/japanese/index.html>

NHK プレミアム

<http://nhkworldpremium.com/>

●同じ通信会社であれば、固定電話、携帯電話、テレビなどをすべてアプリを使用し  
て支払いやデータ使用量などの管理ができる場合があります。



## 郵便

郵便局は各地域にあります。持ち込んだ郵便物は切手に消印が押されるのを確認した方が確実です（ポストに投函すると届かない場合があるので極力避けましょう）。日本向けやインド国内の荷物や急ぎの書類などはスピードポスト（国内外があり最大35kg。海外便はEMSと同じ）が便利で確実です。郵便局で内容確認後、封をします。郵便料金、スピードポスト／EMS に関する詳しい情報は下記 URL 参照のこと。

### 1. インド国内間およびインドから日本への郵送

#### (1) インド郵便局

<http://www.indiapost.gov.in/>

[http://www.indiapost.gov.in/SP\\_Rate\\_Calculator.aspx](http://www.indiapost.gov.in/SP_Rate_Calculator.aspx)（郵便料金の計算）

<http://www.indiapost.gov.in/SpeedPost.aspx>（スピードポスト/EMS）

### (2) クーリエ

日本までの急ぎの小包や書類は各クーリエを利用することができ、東京まで書類で48時間程度、小包の場合2～4日で到着します。窓口を持参するか、各オフィスに電話をして集荷に来てもらいましょう。小包の場合、内容確認後、封をします。代表的な会社は DHL Express、Blue Dart Express、First Flight Courier、FedEx など。

### 2. 日本からインドへの郵送

国際郵便や EMS を送る際には、危険物郵送禁止などの各国共通の条件の他に国によって条件があります。なお、日本からインドに荷物を送付する場合は、課税されることもあるので、同じ物を一度に大量に送付しないなど注意が必要です。

#### (1) 国際郵便

<https://www.post.japanpost.jp/int/index.html>

郵送禁止物品のため送付できない危険物

<https://www.post.japanpost.jp/cgi-kokusai/p05-00.htm>

#### (2) インドの条件

<https://www.post.japanpost.jp/cgi-kokusai/country.php?cid=101>

税関告知書やインボイスのフォーマットはダウンロードも可能です。

<https://www.post.japanpost.jp/int/download/index.html>

国際郵便マイページサービス

<https://www.post.japanpost.jp/intmypage/whatsmypage.html>

※ EMS ラベルを取り寄せたり各種書類をオンラインで印刷できます。

#### お客様サービス相談センター

フリーコール：(0120) 5931-55（日本国内のみ）

通話料有料：+81 570-046-666

案内時間：平日 8：00～22：00（日本時間）

土・日・休日 9：00～22：00（日本時間）